

埼玉県老人クラブ連合会機関誌

平成27年
3月20日 NO.105

彩愛クラブ埼玉

SAIAI CLUB SAITAMA

目次	●平成26年度 第4回理事会／平成26年度 第6回理事会	2
	●平成26年度 第2回臨時評議員会／基本方針・重点目標	3
	●平成27年度 一般会計予算／	4
	●平成27年度 埼玉県老人クラブ健康づくり大学学生募集!	
	●平成27年度 埼玉県老人クラブ連合会 月別行事予定表	5
	●平成26年度 埼玉県老人クラブ大会	6・7
	●特集「3万人会員増強運動③」	8・9
	●平成26年度 埼玉県老人クラブ健康づくり大学卒業式／全国老人クラブ大会	10
	●第20回友愛活動セミナー／平成26年度 友愛実践活動研修会	11
	●平成26年度 女性リーダー日帰り交流研修会	12
	●全国老人クラブ連合会活動賞受賞報告	12・13
	●加須地域老連「ワナゲ・マグダーツ講習会」／	14
	白岡市老連「創立50周年記念式典、第30回新春演芸の集い」	
	●熊谷市長寿クラブ連合会熊谷支部「川口市老連・青五松寿会を視察」	15
	●川越市老連「リーダー研修会開催・創立五十周年記念大会の開催」／	
	編集後記	16



平成26年度 第4回理事会

平成二十六年十一月十二日（金）、川口総合文化センターにおいて第四回理事会を開催しました。

出席者は理事十七名、監事一名で概要は次のとおりです。

議事録署名人
・会長 高橋義一
・監事 西田禮三

- ◆ **第一号議案「職員給与規程の一部改正について」**
原案のとおり承認されました。
- ◆ **第二号議案「加入促進運動の表彰制度について」**
老人クラブ加入促進推進運動実施要領の「表彰制度」を廃止し、新たに「三万人会員増強運動特別賞」要綱を制定することで承認されました。
- ◆ **第三号議案「平成二十六年東部地区趣味の作品展示会の出品作品について」**
申込者全員の出品作品を展示することに決定しました。



- ◆ **第四号議案「請願提出の件について」**
老人クラブの補助金について埼玉県議会に請願をしないことに決定しました。
 - ◆ **第五号議案「平成二十七年事業骨子について」**
原案のとおり承認されました。
 - ◆ **第六号議案「平成二十七年関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会の内容について」**
左記のとおり決定しました。
- パネルディスカッションのコーディネーター
木原孝久氏
(住民流福祉総合研究所 代表)

○ 講演
大野元裕氏（参議院議員）
○ アトラクション
村上みつぐ氏
小櫻京子氏

※平成二十六年第五回理事会は、決議の省略により開催いたしました（書面決裁）。議案は、第二回臨時評議員会の招集についてで、理事全員から同意の意思表示があり、決議されました。

平成26年度 第6回理事会

平成二十七年三月十三日（金）、川口総合文化センターにおいて第六回理事会を開催しました。

出席者は理事十八名で概要は次のとおりです。

議事録署名人
・会長 高橋義一

- ◆ **第一号議案「職員給与規程の一部改正について」**
原案のとおり承認されました。



- ◆ **第二号議案「研修会等の講師謝金について」**
原案のとおり承認されました。
- ◆ **第三号議案「平成二十七年事業計画（案）について」**
原案のとおり承認されました。
- ◆ **第四号議案「平成二十七年収支予算（案）について」**
原案のとおり承認されました。
- ◆ **第五号議案「平成二十七年関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会の開催要綱（案）について」**
原案のとおり承認されました。

平成二十六年年度

第二回

臨時評議員会

平成二十七年三月十七日（火）、彩の国すこやかプラザにおいて第二回臨時評議員会を開催しました。出席者は評議員七名で概要は次のとおりです。

議事録署名人

- ・議長 村田文雄
- ・評議員 清田幸治
- ・評議員 石橋勝男

◆第一号議案「平成二十七年事業計画（案）について」

原案のとおり承認されました。なお、基本方針と重点目標は三頁、月別行事予定表は五頁に掲載してあります。

◆第二号議案「平成二十七年収支予算（案）について」

原案のとおり承認されました。なお、一般会計予算は四頁に掲載してあります。

基本方針

本年、介護保険制度の改正に伴い、市町村は要支援者に対して独自の新地域支援事業に取り組み、対応することとなった。これは、要支援者を、住民・団体による助け合い活動で支えていく仕組みである。老人クラブでは、地域の支援を必要とする会員・高齢者を対象に声かけ、安否確認、話し相手等の友愛活動に取り組んできた。その活動及び役割は、新地域支援事業に貢献できる活動であり、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という視点から、今後ますます期待されることである。私たち高齢者は多年にわたって培ってきた経験、知識、技能を最大限に生かして、人間性豊かな地域社会づくりに貢献し、社会の信頼と期待に応えるにふさわしい活動の推進に努める。超高齢社会を迎えた本県にお

重点目標

- いて、老人クラブは、活力ある地域づくりの担い手として欠くことのできない存在となっている。また、近年、会員数が減少を続けているが、「3万人会員増強運動」を打ち出し、新しい仲間づくりに全力で取り組む。老人クラブ活動はそれ自体が介護予防につながっており、内外に開かれた活動に誇りと自信を持って前進すべきである。
- 埼玉県老人クラブ連合会は、全国三大運動の「健康づくり」、「在宅福祉を支える友愛活動」、「社会奉仕の日」をはじめ、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」の全国統一メインテーマを踏まえ高齢者の社会参加、生きがい活動、介護予防等の諸活動を推進するとともに、市町村老人クラブ連合会との一層の強化、関係機関・団体との連携を深め、広く高齢者並びに地域に開かれた活動の展開を図り、次の諸施策を積極的に推進する。
- 1 老人クラブは、一般社会に開かれた組織とする
 - 2 健康の維持・向上、生きがいづくり、介護予防活動の推進
 - 3 自主性・主体性の高い老人クラブづくりと老人クラブリーダーの育成指導
 - 4 市町村老人クラブ連合会の組織強化の推進・事務局との連携
 - 5 友愛活動、地域（子ども）見守りパトロール活動、防犯活動の強化
 - 6 高齢者に対する交通安全についての啓発活動の推進
 - 7 若い世代と協同した心豊かな地域社会づくりの推進
 - 8 会員増強運動の展開と若手委員会設置の提唱、県老人クラブ連合会の組織強化の推進

平成27年度一般会計予算

(単位：千円)

収入の部	53,008
・基本財産利息収入	1,009
・分担金収入	16,724
・一般事業収入	3,020
・県補助金収入	10,212
・全老連補助金収入	200
・関ブロ補助金収入	200
・共募配分金収入	1,500
・負担金収入	6,275
・寄付協賛金収入	1
・特別会計繰入金	13,866
・前期繰越収入	1

支出の部	53,008
○会議費	1,130
○事業費	19,508
・老人クラブ大会費	1,645
・女性リーダー研修会費	1,506

・友愛活動事業費	356
・女性委員会活動事業費	335
・市町村育成事業費	40
・市町村老連会長研修会費	287
・高齢消費者被害防止事業費	200
・関ブロリーダー研修会費	3,650
・社交ダンス大会費	315
・地区連協活動費	782
・高齢者健康増進事業費	2,788
・健康づくり大学費	1,747
・機関誌発行費	4,150
・研修会会議参加費	705
・市町村活動助成事業費	1,002
○管理費	29,350
・職員給与費	25,926
・旅費	180
・事務費	3,244
○負担金	1,600
○繰出金	1,420

平成26年度埼玉県老人クラブ健康づくり大学講座表

回数	月	日	講義内容
1		9(水)	①入学式・オリエンテーション ②講義 「健康よもやま話」
2		16(水)	①講義 「仲間づくりは健康づくり！」 ②講義 「尊いたった一回の人生を大切に」
3		30(水)	①公開講座 (新任単位老人クラブ会長研修会) 「老人クラブの歴史について」 ②公開講座 (新任単位老人クラブ会長研修会) 「老人クラブの現状と今後の展開について」
4		6(水)	①講義・実習 「高齢者向けの指圧」
5		27(水)	①講義・実習 「老人クラブの広報意義と広報紙のつくり方」
6		17(水)	①グループ討議 ②講義 「県老連防犯リーダー養成研修会」
7		24(水)	①講義 「青年後見制度について」 ②講義・実習 「高齢者向け健康体操」
8		1(水)	①講義 「友愛活動のすすめ方」 ②講義・実習 「介護について」
9		11(土)	①公開講座 「ベタンク講習会」
10		20(月)	①講義・実習 「参画的老人クラブ活動の運営とリーダーの役割」①
11		10(月)	①講義・実習 「参画的老人クラブ活動の運営とリーダーの役割」②
12		18(火)	①埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会
13		21(金)	①講義 「埼玉県の高齢化の現状について」 ②討議 「県老連役員との懇談会」
14		5(金)	①講義・実習 「筋力トレーニング」
15		10(水)	①卒業式 ②卒業パーティー

平成二十七年 埼玉県老人クラブ健康づくり大学 学生募集!

近年、高齢者の健康づくりの重要性が高まるなかで、生きがいや健康づくりに積極的に取り組んでいる老人クラブへの期待は益々大きくなっています。本大学は、健康づくり活動をより積極的に推進するために、老人クラブに係わる知識も兼ね備えた健康づくりリーダーの養成を目的としています。

①開校年月日
平成二十七年七月二十九日(水)～十二月ごろまで 全十五回(予定)

②開校場所
彩の国すこやかプラザ他

③入学資格
原則として七十五歳未満で、市町村老連から推薦された者

④入学募集人数
五歳未満の非会員の高齢者七十名程度

⑤学費
五千元(会員) 一万元(非会員)

⑥講座内容
平成二十六年講座表を参照(左記)

⑦問い合わせ先
埼玉県老人クラブ連合会
さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
彩の国すこやかプラザ内
電話 048-822-7330

平成27年度 埼玉県老人クラブ連合会 月別行事予定表

月	埼玉県老人クラブ連合会	全老連・関東地区老連
4	<ul style="list-style-type: none"> ◎会員章の普及 ◎会員増強運動（年間通全国運動） ◎高齢者の生きがい・健康づくりの推進（年間通） ◎老人クラブ保険の未加入市町村ゼロ運動の展開（年間通） ◎会計監査 ◎女性委員会交流研修会（24日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎関東ブロック事務局長会議（東京都 14日）
5	<ul style="list-style-type: none"> ◎地区連絡協議会 ◎第1回理事会（13日） ◎定時評議員会（28日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎関東ブロック会長・事務局長会議（霞が関 12日）
6	<ul style="list-style-type: none"> ◎老人クラブ手帳の斡旋 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国中央セミナー（霞が関 1日～2日） ◎全国事務局長会議（霞が関 9日～10日）
7	<ul style="list-style-type: none"> ◎ワナゲ・マグダーツ普及講習会（1日） ◎市町村老連会長研修会（22日） ◎老人クラブ健康づくり大学の開設（29日） ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第106号）発行 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国活動推進担当者セミナー（東京都 24日） ◎関東ブロックリーダー研修会（埼玉県 16日～17日） ◎関東ブロック活動推進員等研修会（長野県 30日～31日）
8	<ul style="list-style-type: none"> ◎新任単位クラブ会長研修会（老大公開講座） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎関東ブロック女性リーダー研修会
9	<ul style="list-style-type: none"> ◎老人の日（15日） ◎老人週間（15日～21日） ◎全国一斉「社会奉仕の日」（20日） ◎第2回理事会（10日） ◎女性リーダー泊研修会（3日～4日） ◎社交ダンス大会（16日） ◎南部地区作品展示会（4日～7日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎老人の日（15日） ◎老人週間（15日～21日） ◎全国一斉「社会奉仕の日」（20日）
10	<ul style="list-style-type: none"> ◎老人クラブ活動日誌・会計簿の斡旋 ◎彩の国プラチナ・フェスティバル「シルバースポーツ大会」（熊谷スポーツ文化公園他 22日） ◎北部地区ワナゲ大会 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国老人クラブ大会（静岡県 28日～29日） ◎関東ブロック連絡協議会（栃木県 5日～6日）
11	<ul style="list-style-type: none"> ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第107号）発行 ◎ペタンク講習会（老大公開講座） ◎東部地区グラウンド・ゴルフ大会 ◎西部地区グラウンド・ゴルフ大会 ◎北部地区作品展示会 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国女性リーダーセミナー（霞が関 19日～20日）
12	<ul style="list-style-type: none"> ◎第3回理事会（11日） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国会長会議（霞が関 1日～2日）
1	<ul style="list-style-type: none"> ◎埼玉県老人クラブ大会（川口総合文化センター 29日） ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（特別号）発行 ◎友愛活動研修会 ◎東部地区作品展示会 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国友愛活動セミナー（霞が関 13日～14日）
2	<ul style="list-style-type: none"> ◎地区連絡協議会 ◎西部地区作品展示会 ◎女性リーダー日帰り研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ◎全国事務局長会議（霞が関 8日） ◎全国健康づくり中央セミナー（神奈川県 24日～26日）
3	<ul style="list-style-type: none"> ◎第4回理事会 ◎臨時評議委員会 ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第108号）発行 	

平成26年度 埼玉県老人クラブ大会

躍をしていられる方を「彩の国健康鉄人」に認定。当連合会の高橋会長も認定させていたと紹介があり、世界最高齢の八十歳でエベレスト登頂に成功したプロスキーヤーの三浦雄一郎さんのようなチャレンジ精神で、地域の仲間たちと力を合わせて老人クラブ活動に取り組んでいただきたい」と励ましのあいさつをいただきました。

平成二十六年、埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会が十一月十八日埼玉会館で開催された。定刻十三時、駒場副会長の司会で開幕、最初に亀田副会長の開会のことば、続いて高橋会長から「総力を結集して埼玉三万人会員増強を達成しようではありませんか」と力強く呼びかけられ、来賓の上田清司埼玉県知事代理の塩川副知事から「高齢化が進む中にも、高齢者の約八十六パーセントは要介護認定を受けていない元気な高齢者であることに触れられ、県では今年から健康づくりムーブメントを一層高めるため心身ともに健康な八十歳以上の方で、地域活動やスポーツ、文化芸術活動等で顕著な活躍をされている方を「彩の国健康鉄人」に認定。当連合会の高橋会長も認定させていたと紹介があり、世界最高齢の八十歳でエベレスト登頂に成功したプロスキーヤーの三浦雄一郎さんのようなチャレンジ精神で、地域の仲間たちと力を合わせて老人クラブ活動に取り組んでいただきたい」と励ましのあいさつをいただきました。

- ⑦本一クラブ
- ⑧鳩ヶ谷旭みどり会
- ⑨共栄会
- ⑩坂三共栄会
- ⑪長寿会
- ⑫敬寿会
- ⑬さくら一寿会
- ⑭第二福寿会
- ⑮南七寿楽会
- ⑯南二新生会
- ⑰南鳩ヶ谷なかよし会
- ⑱緑笑会
- さいたま市**
- ①西遊馬第2亀鶴会
- ②宮原老人クラブ鍛冶寿会
- ③桜木町4丁目永寿会
- ④上小町第一五月会
- ⑤上小町第四五月会
- ⑥大久保高砂会
- ⑦イトーピア西浦和はつらつ会
- ⑧ラミーユ浦和活き活きクラブ
- ⑨コープ野村浦和シニア会「すこやか未来」
- ⑩瀬ヶ崎福寿会
- ⑪調千歳会
- ⑫東光会宮本クラブ
- ⑬東岩槻福寿クラブ
- ⑭富士見町鶴亀会
- ⑮黒寿会
- ⑯南下新井老人会
- 秩父市 (秩父)**
- ①八幡町長寿クラブ
- ②中町長寿クラブ
- ③大沼町福寿会
- ④品沢長寿クラブ
- ⑤日野町町長寿クラブ
- ⑥上山田長寿クラブ
- ⑦日村いきいきクラブ
- ⑧上町長寿クラブ
- 秩父市 (荒川)**
- ①弟富士クラブ
- 所沢市**
- ①下安松長生クラブ
- ②三ヶ島若狭長生クラブ
- ③三ヶ島第九長生クラブ
- 飯能市**
- ①美杉悠友会
- ②岩淵彩生会
- ③下川寺長寿会
- 加須市 (加須)**
- ①町屋新田平成クラブ
- ②中樋樋川平成クラブ
- ③水深七福交流会北クラブ
- ④大越とねの会
- 加須市 (大利根)**
- ①東第1東寿会
- ②東第3東寿会
- ③元和第3長寿会
- ④永寿会
- 本庄市**
- ①本町これから会
- ②南本町福寿会
- ③朝日町第1親和会
- ④沼和田沼寿会
- ⑤小島南南寿会
- ⑥新井・三友第2親寿会
- ⑦本田長生会
- ⑧四季の里四季寿会
- ⑨東五十子泉寿会
- ⑩長浜町椿寿会
- ⑪上町豊寿会
- ⑫連雀町寿楽会
- ⑬児玉(下町1)生山会
- ⑭元田・稲沢本泉第3老人クラブ
- ⑮蛭川老人クラブ
- 春日部市**
- ①あやめ会
- ②宮田さくら会
- ③有楽会
- 狭山市**
- ①上諏訪第一寿会
- ②狭山台福寿会
- ③悠々クラブ東急台
- ④水押友和会
- ⑤水野長寿会
- ⑥武蔵長寿会
- ⑦堀兼ユニオンクラブ
- 羽生市**
- ①相生町三丁目福寿会
- ②下手子林第3支部
- ③中手子林第3支部
- ④神戸第1支部
- ⑤旭町第一福寿会
- ⑥元町第一福寿会
- ⑦大和町第二福寿会
- 鴻巣市**
- ①下谷長寿会
- ②仲町シルバークラブ
- ③鴻南倶楽部
- 深谷市**
- ①大台東いきいきクラブ
- 上尾市**
- ①東寿会
- ②西上尾第二団地いきいきクラブ
- ③いきいきクラブ上野会
- ④原市二区つくし会
- ⑤原市九区いきいきクラブ
- ⑥三井区竹の会
- ⑦サニータウン永楽会
- ⑧泉台彩泉会
- ⑨上平第一寿会
- ⑩上新梨子いきいきクラブ
- ⑪西宮下一区いきいきクラブ
- ⑫西宮下二区いきいきクラブ
- ⑬久保いきいきクラブ
- ⑭地頭方いきいきクラブ
- 草加市**
- ①氷川町中央町会フレンドの会
- 越谷市**
- ①ハイツ越谷長陽の会
- ②敬友会
- ③千二ふくろう会
- 蕨市**
- ①しろはと会
- 入間市**
- ①上ノ原ふれあい会
- ②上谷ヶ貫長寿会
- ③一丁目福寿会
- ④はなみずき会
- 志木市**
- ①東の森番街こぶし会
- ②ニューハイツ長寿会
- 桶川市**
- ①東観シニアクラブ
- ②上日出谷活き活きクラブ
- ③たんぼぼクラブ
- 久喜市 (栗橋)**
- ①高柳高砂会
- ②伊坂1丁目松寿会
- ③愛宕はつらつ会
- 北本市**
- ①HDCC (ハイデンスシニアクラブ)
- ②蔵前老人クラブ
- ③中丸4丁目お茶のみ会
- ④深井友愛クラブ
- ⑤本3サロン会
- ⑥上手シニア・サークル
- ⑦中丸親和会
- ふじみ野市**
- ①第5いきいきクラブ
- ②親和会
- 三郷市**
- ①彦倉盛老会
- ②天神養楽会
- ③彦成詠楽会
- 蓮田市**
- ①高虫高寿会
- 日高市**
- ①野々宮仲好会
- ②高砂会
- ③高萩団地クラブ
- ④鹿山クラブ
- 白岡市**
- ①小久喜二区長寿会
- ②新白岡悠友会
- ③爪田ヶ谷アズマ会
- 三芳町**
- ①上富1区寿朗会
- ②北永井2区永寿会
- ③藤久保一区寿朗会
- ④藤久保3区寿朗会
- ⑤藤久保5区福寿会
- ⑥北永井1区寿朗会
- ⑦みよし台みよし野会
- 越生町**
- ①白梅会
- ②河原さくら会
- 嵐山町**
- ①花鳥会
- ②昭和会
- 長瀨町**
- ①武野上クラブ
- ②福寿会
- ③梅ヶ井クラブ
- ④矢那瀬健康長寿くらぶ
- 小鹿野町**
- ①小鹿野第1老人クラブ
- ②小鹿野第4老人クラブ
- ③小鹿野第5老人クラブ
- ④小鹿野第7老人クラブ
- ⑤倉尾第3老人クラブ
- ⑥両神第1老人クラブ
- ⑦両神第2老人クラブ
- 上里町**
- ①黛老人クラブ
- ②金久保老人クラブ
- ③堀込老人クラブ
- ④大御堂老人クラブ
- ⑤三町いきいきクラブ
- ⑥古新田老人クラブ
- ⑦一・二・宮本町(千寿会)老人クラブ
- 寄居町**
- ①菅原長寿会
- ②用土第一長寿会
- 宮代町**
- ①宮代台ふれあいクラブ
- ②学園台幸友会
- 久喜市 (菖蒲)**
- ①19区老人クラブ
- 八潮市**
- ①上馬場福寿会
- ②大原美原会
- ③上大瀬福寿会

4 埼玉県老人クラブ連合会感謝状

川口市 内田 まさ子

○全国老人クラブ連合会「活動賞」

- 1 仲間づくり活動部門
白岡市老人クラブ連合会ウォーキング部
加吉鹿クラブ(吉川市)
前後屋長寿会(吉川市)
- 2 健康づくり活動部門
寿楽会(さいたま市)
- 3 ボランティア活動部門
向陽町長生クラブ(所沢市)
三橋二丁目共和会(さいたま市)

続いて育成功労者百二十五名、優良老人クラブ十団体、会員増強優秀クラブ二百六十六団体の県老連会長表彰。また、一名の埼玉県老人クラブ連合会感謝状贈呈に引続き、全国老人クラブ連合会の活動賞が六団体に贈られた。

小憩の後、指導者研修として埼玉県警察本部防犯指導班「ひまわり」による防犯指導

「俺、俺」と名乗る詐欺師の電話にあわてるよさんのあわてよう

・・・振り込め詐欺防止啓蒙の寸劇に会場は真剣そのもの。老人クラブ関係者が被害に遭わないよう指導された。

大会日程後半のアトラクション。昨年度から実施している地区代表による演芸披露。本年度も日頃の生きがいづくり活動が晴れの舞台上で繰りひろげられた。

(一) 春日部市いきいきクラブ連合会 女性部によるコーラス
(二) ふじみ野市いきいきクラブ連合会 女性部による民踊

(三) 浦和区元町三丁目和楽会による舞踊 (さいたま市)
(四) 沖縄舞踊「花園」による舞踊 (深谷市)

最後は柴崎副会長の閉会のことばで閉幕した。

ふじみ野市 西田 禮三

平成26年度 埼玉県老人クラブ連合会会長表彰受賞者名簿

1 育成功労表彰 (125名)

川越市 長谷川鶴吉
熊谷市 (熊谷)
石井 悌 荏原 忠雄
堀口 里司 秋山 宏之
今井 徹雄 田中 博兼
熊谷市 (大里)
長谷川甚兵衛
川口市
廣田 正信 六角 完二
秋葉 利夫 尾崎 耐司
さいたま市
山田 賢男 藤本 久治
西川 隆 齋藤 綾子
大熊 君夫 小竹 静枝
小野高輝雄 池田 友久
田口 泰弘 竹田 正一
秩父市 (秩父)
新井 克己 新井 章一
所沢市
石井 はな 斎藤 健一
加須市 (加須)
立岡 岫美
本庄市
新井 鹿之 高橋 正弘
蓮 文夫
春日部市
山口 和子 月原 鬼宗吉
永澤 勝巳 河野 良夫
松井 吉明 鼻崎 健一
鈴木 鐘司 山次 利憲
山田 敏夫 田中 義雄
山口 文枝
狭山市
手塚 近雄 小島 尉邦
礪 光一 小川 清
森田 宏明
羽生市
岡戸 文男 秋谷 秋吉
阿部 邦男
深谷市
大塚 清 正田 三男
福島勝太郎 神尾 晃
島崎 武夫 武井 健治
高野 守司 長谷川克之
猪野 迪佑 佐藤 泰藏

竹内 篤吉 増野 年弘
小林 喬 中山 保
上尾市
嶋田 泰雄 小林 敏夫
草加市
増山 進 丹羽美恵子
三戸 久江 和田隆太郎
越谷市
清田 幸治 清水 絹代
北山 隆司 中村 剛毅
蕨市
小泉 榮作 伊藤 高義
土屋 勝子
入間市
諸井 忠三 橋本 敬子
滝澤 角治 大和田美枝子
深井 慶教 池谷 常雄
草刈 達夫 澤田 茂
星野 潮子 森 勝幸
加藤 秀世 瀧澤 芳夫
森 博 山口 敏郎
朝霞市 栗原 栄子
志木市 奥村 隆重
新座市
新井 竹男 三村 邦夫
桶川市
細谷 良作 岩田 博明
久喜市 (久喜)
根岸 和幸
八潮市
狩野 秀雄 石原 秀夫
権沢 幸雄 榎本 光秀
篠木 正義
富士見市
小杉 弘 嶋田 誠一
梅崎 元也
三郷市
菅澤 榮 吉岡 良男
宮田 隆男 大木喜代志
蓮田市
片山フク子 藤田 秋男
鶴ヶ島市 吉原 幸一
日高市 岡野 福治
嵐山町
中村 正 大野 愛子
椿 千代子 吉澤フサエ
横瀬町 中 隆義

長瀬町 大澤 伸一
小鹿野町 井上 賢成
上里町 高橋 勝
寄居町 坂本今朝一
宮代町
野村 正秋 堀川 一枝
松伏町 松井 三郎

2 優良老人クラブ表彰 (10団体)

川越市
初雁クラブ
代表 尾方 春喜
さいたま市
中川福寿会
代表 池澤 フミ
南中丸長寿会
代表 原澤重太郎
本庄市
上仁手仁寿会
代表 茂木 保子
春日部市
武里団地万寿美会
代表 深沢 芳郎
岡部老人会 代表 太田 清治
越谷市
椎の木会
代表 上倉 欽二
朝霞市
溝沼クラブ
代表 獅子倉康治
桶川市
岡寿会
代表 田野 欽二・小沢 昌利
ふじみ野市
はげ七福会
代表 関根 登

3 会員増強優秀クラブ表彰 (266団体)

川越市
①南通町寿会
②上寺山高砂会
③藤原町藤寿会
④稲荷町稲寿会

⑤旭町二丁目松寿会
⑥岸町一丁目喜楽会
⑦霞ヶ関支部的場中組寿会
⑧ふれ愛友の会
⑨長寿会
⑩霞ヶ関支部大町幸楽クラブ
⑪霞ヶ関支部笠幡台さくら会
熊谷市 (熊谷支部)
①熊谷市見晴町高砂会
②今井第一長寿会
熊谷市 (大里)
①大里支部第1クラブ
②大里支部第2クラブ
③大里支部第4クラブ
④大里支部第5クラブ
⑤大里支部第7クラブ
⑥大里支部第8クラブ
熊谷市 (妻沼)
①出来島長寿クラブ
川口市
①本3鶴亀会
②金山町金寿会
③寿ときわ会
④栄1茶寿会
⑤栄3シニアクラブ
⑥幸1高砂会
⑦幸2長生会
⑧幸3幸寿会
⑨並1つくも会
⑩並4つくも会
⑪仲3明朗会
⑫北町寿会
⑬飯1長生会
⑭飯2明生会
⑮原町明生会
⑯宮町長寿会
⑰南町明生会
⑱青1・2青温会
⑲青木中央青寿会
⑳親寿会
㉑青4白寿会
㉒青5松寿会
㉓前川2白寿会
㉔前川3白寿会

㉕前川4白寿会
㉖元1西千寿クラブ
㉗元1中いなほ会
㉘弥平1ふれあい会
㉙十二月田しあわせ会
㉚末1なかよし会
㉛朝1光明クラブ
㉜朝2松寿会
㉝朝3福寿会
㉞朝4楽世会
㉟末広3若竹会
㊱朝5長寿会
㊲領1領寿会
㊳領2領寿会
㊴東領家5丁目領寿会
㊵新郷栄寿会
㊶新郷赤寿会
㊷榛松松寿会
㊸大東若水会
㊹根岸第1明星クラブ
㊺根岸第3明星クラブ
㊻根岸第5明星クラブ
㊼根岸第6明星クラブ
㊽道台白盛会
㊾諏訪山会
㊿あやめ会
①西原長寿会
②上谷長生会
③寿富士会
④青葉会
⑤峰寿会
⑥鶴亀会
⑦芝樋ノ爪長生会
⑧芝神戸八千代会
⑨芝中田1・2陽生会
⑩芝下長寿会
⑪伊刈力会
⑫柳崎寿会
⑬ときわ会
⑭安行福寿会
⑮安行吉美会
⑯戸塚東部長寿会
⑰戸塚北部長寿会
⑱見沼会
⑲六桜会
⑳さしまスローライフ

総力を結集して、埼玉3万人

会員増強を達成しましょう!

平成26年~30年度5ヶ年計画

105号
特集

「3万人会員

増強運動」



～いきいきとよきこびの輪を広げよう～

会員増強の成功事例では、下記項目への対応・対策が講じられています。
目標達成に向けて、自分のクラブを自己点検しましょう!

会員一人ひとりが勧誘の担い手です。「まず誘うこと」
年間1単位クラブ2名純増で（5年間で10名）3万人増が達成できる!

Check ✓

- | | | |
|--------------------------------------|----|-----|
| ① 自治会や他団体との連携はできていますか? | はい | いいえ |
| ② 地域や自治会主催の行事等に参画していますか? | はい | いいえ |
| ③ 従来方式にとらわれず
活動や運営方法に柔軟性がありますか? | はい | いいえ |
| ④ 若手や女性を積極的に登用して
後継リーダーを養成していますか? | はい | いいえ |
| ⑤ 活動を会員はもとより非会員や地域にPRしていますか? | はい | いいえ |
| ⑥ 体験参加を呼びかける活動をしていますか? | はい | いいえ |
| ⑦ 会員全体で地域の未加入者に勧誘活動をしていますか? | はい | いいえ |
| ⑧ リーダーの役割分担、会員との協力体制は十分ですか? | はい | いいえ |
| ⑨ 新会員に誇れるクラブのセールスポイントはありますか? | はい | いいえ |
| ⑩ 会員の意向を把握していますか? | はい | いいえ |

事例① 大和友愛クラブ

兵庫県川西市

18のサークル活動を一般高齢者や他のグループへの「声かけ運動」を通じて加入促進。3年間で100名の会員増を達成。

事例③ 昭和地区 政敵永寿会

広島県呉市

未加入家庭をくまなく訪問。老人クラブの存在や入会方法が分からない、勧誘を待っている方々に呼びかけ、毎年10名以上の会員増(会員数151名)。

事例⑥ さしまスローライフ

埼玉県川口市

地域のいたるところに老人クラブ加入を勧める手づくりポスターの掲示をしたり、広報誌の配付を通じて地域の高齢者への声かけを進める。

事例⑨ いきいきクラブ長泉(町老連)

静岡県

休会クラブとクラブ未設置の地域を地図で把握。地域の区長(町内会長)や民生委員などと相談しながら、適任者にリーダーを要請して2クラブ復活。

事例⑯ もちずり地区 慶河苑町内会高齢部

福島県福島市

孤立死の発生が契機となって、町内会、民生委員、老人クラブで協議し、さらに住民アンケートによって、65歳以上全員加入の「町内会高齢部」として老人クラブを再編。

事例⑳ 板谷町はつらつきいきいき会

茨城県土浦市

10のサークル活動(文化系6、運動系4)と、全体活動のバランスを取って活動していることが会員から支持されている。

事例㉑ 小桜明星会

千葉県若葉区

趣味サークルを増やして現在12サークル(フラダンス、日本舞踊、ゴルフ、輪投げ、スポーツ吹き矢等)。これにより会員が倍増(64名→102名)。

仲間ふやそう



会員増強の成功事例を全老連発行の小冊子「老人クラブ100万人会員増強運動」から抜粋しました。参考にしましょう!

健康づくりへの旅立ち

平成二十六年年度埼玉県老人クラブ健康づくり大学卒業式

平成二十六年年度埼玉県老人クラブ健康づくり大学卒業式が師走十日、川口市リリア会館内銀座アスターに於て厳粛な中にも華やかに挙行された。高橋義一学長のはなむけの言葉、卒業証書授与、祝電披露、卒業生代表青山研悦氏の答辞と続き、役員を含む全員での「蛍の光」合唱でめでたくお開き。三十八名の「健康づくりリーダー」が活躍の期待を込めて誕生した。今、健康寿命の延伸が重要視される中、卒業生の活躍に期待するところ大である。近年、健康づくり大学の講義内容は、時代の要請に
 応じつつ学ぶ楽しさの中にも、より実務的要



素を具体的に盛り込み、受講者には将来の指導者としての応用知識や実技を随所に取り入れ、常に刷新しつつ育成を目指していると聞く。健康づくり大学で学ぶことは即、得難い修業と自己啓発の場であり、まさに「勉学一生」そのものである。高齢者の勉学の場合は、あまりない。すすんで大学の門を叩くべきである。さて、卒業式後に催された卒業パーティーにおいては、五班に分かれた卒業生が各班毎に役員も共々和気あいあいの中で、実に楽しく歌い、踊り、妙技を披露し交流の輪を広げた。これこそ将来へ向け学んだ知識を伝える指導者としても又、幅広く活躍出来る資質を得る為のいわゆる「雑学」を会得する人間形成の場としても得難い体験であったに違いない。健康づくり大学のますますの充実と隆盛併せ入学者の百倍増及び卒業生諸賢の活躍を祈念して止まない。

さいたま市 竹内 榮一

全国老人クラブ大会に出席して

メインテーマ「のぼさう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

紅葉の季節、十一月十二日〜十四日の全国老人クラブ大会に高橋

義一会長以下十六名は羽田空港から一路大分空港へと飛び立ちました。一日目は観光バスにて、国宝

となつてゐる国東半島の富喜寺・湯布院民芸村見学後、湯布院の温泉

につかり、一夜を過ごし二日目、大会は午後からですので海・血の池地獄を何か足の疎む想いで見学、

正直に生きて行く事の想いを諭された様な気持ちになりました。い

よいよ本番の大会場へと向かいました。第一、第二、第三部会と分

かれ、私は高齢者の居場所作り第二部会に出席致しました。初めに

宮城県女川町の方より震災の仮設住宅での話の中でなかなか人づき

合いが上手くいかず悩んだが、昔話や思い出話、自慢話等で自然と

心が和み安心感が湧いて来た。「お茶して、話して、夢を見て」を合

言葉に取り組んでいると云う実践報告がありました。

次に大分県の方より、観光地の

利用して、商店の一部をわく

わく広場

【プラッ

ト〇六】

となづけ

歌声広場

を開設、

その声に

惹かれ来

場者が集

まり、時

には観光

客の方も足を止め聞き入り参加者

が増え、又中では書道の稽古、ゲ

ーム遊び等で、和気藹々と時間の

立つのを忘れて過ごしています。

年間三千九百人、二百二十三日稼

働していると云う実践報告があり

ました。

いよいよ最終日「地域づくりと

高齢者の役割」と云う公演を聞き

アトラクションの「子ども神楽」

保育園児とは思えない素晴らしい

演技力でした。最後に宣言文の朗

読。次回静岡県で逢いましょうと

約束して全行程を終了致しました。

越谷市 清水 絹代



「友愛活動セミナー」に参加して

第二十回「在宅福祉を支える友愛活動」セミナーが新霞が関ビルにて一月十四日・十五日の二日間行われ、全国から百二十名の参加がありました。

一日目

※介護保険制度の改正について

厚労省老健局（稲葉課長補佐）

超高齢者社会の中で多種多様なニーズもあり、現在の介護保険制度だけでは、支えきれない大きな課題点もあるとの事。更に、認知症高齢者の増加が見込まれることから、地域包括ケアシステムの構築の実現の必要性を感じます。今後、様々の機会を通じて、それに伴う体制作りを見守っていきたいと思います。

※在宅福祉を支える友愛活動の推進
全国老人クラブ連合会（小野事務局長）

(一)セミナーと老人クラブの友愛活動の歩み

(二)「新地域支援事業」への行動提案
(三)老人クラブ障害保険・賠償責任保険について

(四)情報交換の進め方

平成二十七年から三年間において独自の新地域支援事業の取組みに対応しなければならぬことになり

ましたが、支援を必要とする高齢者のニーズによって、介護予防や生活支援等が考えられます。声かけ、話相手等、地域での助けあい活動を更に進め、願わくは健康年齢寿命を少しでも伸ばす活動にもつなげていきたいと思えます。

※情報交換「友愛活動に取り組む仲間を増やす」

十九グループに分かれて行う（一名欠席）

(一)自己紹介・役割分担 (二)活動報告
(三)情報交換

二日目

※高齢者の暮らしを支える（兵庫県）
宍粟市社協の取り組み

宍粟市社会福祉協議会 山本正幸氏

(一)社協と老連職員としての私のあゆみ
(二)今回の介護保険制度改正のポイント
(三)私のまち兵庫県宍粟市について

(四)宍粟市社協の地域福祉活動

(五)老人クラブ活動に期待すること

(六)本日のまとめ

来年度から、会員の支えあい活動の大小にかかわらず、友愛活動の推進を図り、単位クラブ会合の場で発表できるシステムを考えています。

さいたま市 榎木 寛

平成二十六年年度友愛実践活動研修会

開催場所（すこやかプラザ）

長 榎木 寛氏

新規の加入者が少ない。単位クラブごとに友愛リーダーを選び、二十七年活動を目差し、最後の研修を進めている。

○事例発表②「友愛活動から新座市老連のこれからを考える」 新座市老連友愛活動部会長 細谷節子氏

いろいろな問題を抱えるのは他地区と同様。単位クラブで友愛チームを設け、対象者の訪問・電話連絡・情報の届けなど一人暮らしの支えを行う。



○講演「地域福祉活動の展開について」 淑徳大学 准教授 小倉常明先生

現在、多くの福祉問題があつて、福祉活動にはいろいろな取り組み方がある。取り組みには、はっきりした目的を持ち、活動内容を明確に、そして反省を常に言い、改善点を見逃さないことが必要。

○「介護保険制度の改正の説明」
事務局 椎名久美子主宰

制度は三年ごとに見直しが行われる。受給者の増加にあわせて持続可能な制度に改革される。

○事例発表①「友愛活動の現状について」 さいたま市南区老連副会

長 榎木 寛氏

○事例発表③「若手委員が取り組む友愛活動」 狭山市老連会長 長谷部源一氏

狭山市は四十三単位クラブに若手委員がおかれ、友愛活動の中核として活動している。なんでも記録する「なんでもメモ」から多くの課題が見つかった。

○総括 成田準之助理事
「本日の成果を持ち帰り、各地区・単位クラブの実態にあった活動に活かして欲しい」
竹内榮一副会長の閉会のことばで午後四時終了。 深谷市 小林 英

平成二十六年 女性リーダー日帰り交流研修会

二月二十日午前十時十五分、彩の国すこやかプラザ二階セミナーホールで県内から百八十名が参加して行われました。

開会の言葉で始まり駒場女性委員長が、会員増強の活動を進めている中で二十七年度も女性リーダーの総力を結集して頑張ってくださいと呼びかけられました。



続いて、公益社団法人日本プロボウリング協会名誉会長、中山律子先生の「いつまでも

活力ある人生を」の講演が始まりました。プロボウリング選手になって四十五年、山あり谷ありの色々な出来事がありました。振り返ってみると「すべて人とのふれあいの中で解決」そして日々身体を動かしてゆく事が健康維持の最大の栄養ですと激励されその後、質疑応答に答えていただき一時四十五分前中の講演を終了しました。

昼食後、一時からは全国老人クラブ

連合会認定健康づくり推進員の田中道子先生に「健康体操」を楽しく体を動かそう！とを



教えていただきました。イスに座り、手や足を使ったストレッチは、共々号礼で大きな声を出しながら、また先生の話法に爆笑した実技はあつという間に終わってしまいました。

最後に成田理事より総括があり、本日の研修会は明るく楽しい充実した交流会でしたと激励。二時四十五分閉会致しました。

春日部市 玉水 きみ子

仲間づくり活動部門

白岡市老人クラブ連合会ウォーキング部

仲間づくりと加入促進を主眼としてウォーキングに取り組みました。

役員会で市内や隣接市町のウォーキングコースについて色々と意見の交換を行い、観光協会への問い合わせ、コースの距離や時間、トイレの有無、危険な場所はないかと現地を調査したりしました。

それを基に年間活動計画（日時・時間・場所等詳細なもの）を作成、コースの概略書を部員に配布すると同時に参加者を勧誘しました。また、老人クラブに入っていない方も歓迎する事にしました。

ウォーキングの集合時間は午後からが主で、歩く時間は約三十分を目途に随時休憩も取るように工夫をしています。先頭と後尾は役員が旗を持って付くように配慮しました。

現在会員数は八十一名、今年の新規加入者は十四名、会員以外の参加者十一名で、毎年新規加入者数も増えております。又PR活動として加

全国老人クラブ連合会活動賞受賞報告

入チラシや会報等を使って積極的に行ってまいります。今後もウォーキングで会員増強につなげていきたいと考えています。

廣田 勝明

吉川市・加吉鹿クラブ

みどり豊かな環境のなかで

この度は、身に余る賞を頂き、会員一同感謝と喜びでいっぱいでございます。この気持ちを忘れず、結束しながら進んでまいります。

長寿会を結成以来、常に組織体制を鑑み、会の運営に力を注いでおり、組織運営の基礎固めをしながら、会報「ふれあい」を定期発行し、会員に配布、つねにタテ、ヨコの繋がりを忘れることなく、友愛活動に力を入れ、安否確認、連絡網を密にすると同時に、新規会員の増強運動には自治会の協力も得ながら進めてまいります。

また、会員相互の友愛・健康管理を鑑み、グラウンド・ゴルフ、すみれ会（踊り）、更には学校への支援活動、地域ボランティア活動などにも心を注ぎ、吉川市連合長寿会主催の高齢者スポーツ大会やクラブ対抗

競技への参加や、老人福祉センターでの催しにも積極的に参加し、会員同士の結束と融和を図り進んでおります。

今後、この喜びを会員共々分かち合いながら、活動にいそしんでゆく覚悟です。

互井 誠一

吉川市・前後屋長寿会

この度、全老連の仲間づくり活動賞をいただきありがとうございます。私たちの前後屋長寿会は吉川市の前新田・後新田・屋形前の三地区の頭文字をとって、「前後屋」と申します。

クラブの会員が三地区にまたがっており、仲間づくりの命題は地域間の融和と考えております。その結果、平成二十一年〜二十四年二十四名から二十五名だった会員が、平成二十五年度中に五割以上の十三名増えて三十七名となりました。

その主な活動は、毎月地区毎に会場を移して開催する長寿会・演芸大会・カラオケ交流会・健康体操などです。それから、民謡教室講師の方がクラブに入会されたことよって、毎週土曜日に民謡教室が開催される事も大きな要因と考えております。

今後またゆまず仲間を増やす努力を続けながら、毎日の喜びを味わう活動を行いたいと思います。

新井 種男

健康づくり活動部門

さいたま市・寿楽会

創立四十八年にわたり健康・友愛・奉仕活動を中心とし、役割分担を行い、活発に諸活動を展開している。県主催のスポーツ大会において、ペタンクは優勝・準優勝を重ね、ねりんピックにも数回出場している。民踊、フラダンスクラブは、芸能大会や、施設訪問、ボランテア活動を行い、喜びや楽しさも共有している。

定例会において、健康体操（いきいきクラブ体操、演歌体操、筋肉関節体操、手話ダンス）等を行い、健康体力増進に努めている。

年間を通じての屋外のラジオ体操、施設遊具を利用した筋力トレーニング（らくらく教室）介護予防教室にも積極的に参加し健康づくりに励んでいる。

認知症予防についても見守り活動を行い、会員同志の見守りありで大事に至らずにすむ。

三ヶ月毎の誕生会、忘年会、新年会、研修旅行等も行い、会員同志の親睦を深め、明るく、楽しい、健康なクラブとして、活動して行きます。

中村 隆一

ボランテア活動部門

所沢市・向陽町長生クラブ

西武新宿線、新所沢駅の西南に位置する所沢市向陽町に一九八一年（昭和五十六年）に結成された向陽町長生クラブ（会長―土屋明氏・会員七十五名）が、この度平成二十六年度ボランテア活動部門の活動賞を受賞しました。

当クラブは設立時より会員同士の親睦を図り、健康問題、奉仕活動に積極的に取り組んでおります。

地元小学校の低学年児童の下校時、防犯・交通安全指導の為、街頭に立ち、指導を行っております。また毎月一回、町内全域の道路のゴミ拾いをし清掃活動の一翼を担っております。

資源回収活動の一環として、毎月古紙回収を行い、市当局より報奨金を支給され、クラブ活動資金として活用しています。

この度の受賞に対し土屋明会長は

活動賞の受賞は誠に光栄に耐えませんが真夏日でも寒冷期でも笑顔で街頭に立ちボランテア活動に取り組みされている役員の方々の皆さんのお蔭ですと語っていました。

山上 三一

さいたま市・三橋二丁目共和会

この度、全国老人クラブ連合会活動賞を受賞しました。

当会では、永年に亘り奉仕活動の一環として、三橋公民館の清掃を行っております。床や窓は専門業者が行っておりますので、女性は下足入れや、上履き入れとそこに常備されている百足以上のスリッパの一足一足を丁寧に拭拭し、利用者が気持ち良く使ってくださいるようにしており、男性は屋外の隅々まで除草・清掃を行っております。

また、グラウンド・ゴルフでお借りしている公園も、開始時と終了時に除草・清掃を行っております。その他、地区の会食サービスや介護者サロンのアトラクションで踊りやフラダンスを披露し、自治会主体の小中学生登下校時の「学童防犯ボランテア」と夜の「防犯パトロール」にも参加しております。

萩原 賢一

加須地域老連を訪ねて

ワナゲ・マグダーツ講習会

昨年十一月十日（月）、加須市老人クラブ連合会・加須地域のワナゲとマグダーツの講習会を取材訪問した。

加須地域の内田会長と、役員ならびに、女性部と保健体育部等の約三十名近い方々が集い、取材の私達を出迎えていただいた。

しばし談合の後、ワナゲの競技に入った。競技は組分けされた同志の団体戦で、その組の合計得点で勝負が決まる。

時間の経過と共に、だんだんと競技に熱が入り、競争心で体があつくなっていくのがわかる。私も競技に参加



させてもらった体験の結果論である。

上手な人は、面白い程、投げた輪が目的どおりに入る。なかなか「コツ」をつかめない私には、僅か、二メートルの距離が長く感じられた。九本投げた輪で、入った点数の合計で競い、勝負が決まる。縦・横・斜のいずれか一列に並ぶと一期の原則が適用され、一列の十五点が二倍の三十点だ。

マグダーツは、本式のダーツを誰もが手軽に安全に楽しめるように作られたもので、矢の先が針で無く磁石なので安全。投げる距離は二・五メートルで、一人が六本の矢を連続して投げて、得点を競う。的は丸めて持ち運べるカーペット状で、壁掛け式のため持ち運びも簡単。高齢者でも男女の差がなく楽しめる。得点は十八点から五十四点までの五段階が有る。

加須地域の人達は、男女とも上手な人が多かった。
春日部市 成田 準之助

白岡市老人クラブ連合会 創立五十周年記念式典、第三十回新春演芸の集い!

平成二十七年二月十八日（水）、白岡市コミュニティセンターに

おいて、白岡市老人クラブ連合会創立五十周年記念式典、第三十回新春演芸の集いが開催されました。町から市へ移行し、新しい息吹あふれるこの式典には、小島市長や高木議長、議員さん方々の出席のもと、満員の会場から、あふれんばかりの拍手で式典が始まりました。白岡市老連長谷川会長のご挨拶

の中では、これまでの歴史や、老人クラブ活動に対する意気込みと情熱を感じ、五十周年という節目に会長として舞台上に立った事に、大きな使命を感じていらっしやるのだと本当に感動いたしました。県老連高橋会長からは、白岡市が「住みよい街県内一番」との紹介があり、白岡市老連から元気ももらい、共に前進していこうとお話がありました。功労者表彰では、寺塚新和会 増井幸一会長、さわやか三光会 島村重乃会長の二名が受賞され、代表して増井幸一会長から、心あたたまるすばらしい

謝辞がありました。

また、実ケ谷千歳会 内田欽之輔会長に記念品が贈呈されました。

式典終了後は、演芸の集

いが開催され四十二クラブの代表の発表があり元気いっぱいの人情あふれる企画であると感じました。福祉の心こもったこの名譽ある大会を契機に、次の六十周年に向かい、更にすばらしい歴史を築いていける結束力を感じました。結成当時から、これまで歴代の会長様をはじめ、現会長のご指導のもとに数々の業績をつまみ、その集大成の式典に参加させていただきました。ありがとうございました。

事務局 落合



熊谷市長寿クラブ連合会熊谷支部常任理事親睦研修会
川口市老連・青五松寿会の会員増強運動を視察

二月二十七日、最近会員の減少と会の活動低下に悩む熊谷支部は、会員増強に素晴らしい実績（平成二十年から二年間で会員数を百三十九名から二百三十六名に増員）を挙げられている川口市老連青五松寿会の視察に米沢幸蔵支部長以下十九名で訪問しました。

埼玉県老人クラブ連合会・高橋義一会長、駒場副会長に御臨席をいただき、青五松寿会の内田まさ子会長ほか会員の方々多数の御出席のもと視察研修会が開始となりました。

活動発表では、内田会長が種々の用意された資料に基づき具体的に説明され、特に会員増強については、会長が就任当初に、町会・婦人会・商店会・民生委員等地域の皆様を巻き込んで、会員一人ひとりの人脈を活用し勧誘されたこと、地域との連携が必要不可欠であると感じました。

なかでも、婦人部を中心に会の活動は、民舞、盆踊り、ダンス、

コーラス、ゴルフなど多岐にわたり活発に行われており、皆が元気で若々しい理由を理解しました。また、

年二回の会員旅行は、会員相互の親睦が深められ、会の魅力の一つになっているようです。さすがは全国優良老人クラブ表彰や栄えある厚生労働大臣表彰を受賞されているクラブだと改めて実感しました。

研修会の終わりにには、会の合唱クラブ「ゆりの会」のコーラスが披露され、私たちも一緒に合唱し、楽しいひと時を過ごすことができました。

今後の会員増強活動、各クラブの活性化に於いて多々参考になる有意義な一時を過ごさせていただきました。熊谷市 橋本 茂男



埼玉県老人クラブ連合会指定旅館！
入会ホテルぞくぞく増加中！

大好評！

ポイント

- ・15名様以上送迎付宿泊プラン！
- ・傷害保険（死亡時1000万円）付！
- ・宴会時2人に1本の割合でビール付！
- ・宴会は完全個室宴会場にて！
- ・宴会時カラオケサービス！
- ・宴会時、全員にお酒又はジュース1本付！
- ・観光を取り入れたオリジナルコースを無料作成！

県	地名	ホテル名	県	地名	ホテル名
長野	戸倉上山田	ホテル雄山	栃木	乃木	乃木温泉ホテル
長野	斑尾・花が入	パートンホテル	山梨	石和	甲斐路
長野	池の平	池の平ホテル	群馬	伊香保	ひびき野
茨城	潮来市あやめ	潮来ホテル	千葉	勝浦三日	ホテル三日月
茨城	筑波山	つくば グランドホテル	新潟	寺泊岬	ホテル飛鳥

※その他指定旅館以外のホテルも多数ございます！ ※10名様から送迎可能なホテルもございます！

詳しくは、お問い合わせ下さい。資料をお送り致します。

埼玉県
老人クラブ連合会
指定旅館受付窓口

個人宿泊から
団体旅行まで
予約・手配・コース作成は

お電話1本で！

全国旅行業協会 (ANTA) 会員・栃木県知事登録旅行業第3-695号

株式会社 旅らんど

〒320-0822 栃木県宇都宮市河原町7-5 フェニックス瑞雲508号室

028-688-8322 FAX 028-688-8323

総合旅行業務取扱管理者 / 金子 慎

営業時間 AM9:00 ~ PM5:30 (定休日: 土・日・祝日)

【企画実施】 楽旅クラブ 茨城県知事登録旅行業2-618号
茨城県筑西市幸町3-15-11

川越市老人クラブ連合会 リーダー研修会開催！

平成二十六年九月一日(月)、十月六日(月)、十一月十七日(月)、十二月一日(月)の四回それぞれ午後一時半から川越市総合福祉センター(オアシス)で川越市老連(研修指導部担当)は、単位クラブの将来のリーダー候補ら約三十名が出席し表記リーダー研修会を開催しました。この研修会では市老連の現況とその諸問題等に詳しい講師から説明を頂きました。県老連からは昨年に引き続き落合事務局長に来て頂きました。

第一回目は市老連の活動の概況、高齢者に役立つ健康講座と実技体験、二回目は県老連から見た全老連及び各市老連の活動等、振り込め詐欺の対策講座、地域福祉と老人クラブ、三回目は高齢者福祉、包括支援、高齢者医療制度、介護保険制度について講義を受けました。そして最終日の四回目は三日までの講座の学習成果を踏まえて市老連の最重要課題の一つであります会員増強策について出席者全員が小グループに分かれて意見

交換を行い各グループで討論しました。各グループの代表者はその討論の結果を取りまとめて具体的に会員増強案を発表しました。そ



して原会長から熱心かつ活発な意見交換であったこと、現実を踏まえた具体的かつ効果的な会員増強策であり大いに評価できるなどと講評がありました。最後に出席者全員に皆勤賞が授与され、リーダー研修会は成功裡に終了しました。県老連が平成二十六年から推進している「三万人会員増強運動」に伴い、川越市老連も新たな仲間呼びかけました。会員増強運動の具体的な前進策を考えていかなければなりません。

川越市 工藤 憲一

川越市老人クラブ連合会 創立五十周年 記念大会の開催！

平成二十七年二月十二日(木)、川越市市民会館やまぶき会館において、川越市老連創立五十周年記念大会が開催されました。市長や議長さんの出席のもと、参加者の明るい笑顔の中、司会者の小林理事の力づよい第一声で式典が始まりました。川越市老連原仲次会長のご挨拶の中では、会員増強や組織の活性化に対する真剣な意気込みを感じました。県老連高橋会長からは、「県老連評議員としての原会長のご功績、県老連事業推進に多大なご協力をいただいている川越市老連に対し、敬意を払い、さらに、前進していこう」とお話がありました。表彰の後、アトラクションでは、南田島の足踊り等のすばらしい歌や踊りが披露された。出演者に対しても拍手喝采でした。さあ、次の六十周年に向かい、がんばっていきましょうと笑顔で語っておられた原会長様、すばらしい運営をされていた役員・会員の皆様から敬意を表します。

事務局 落合

編集後記

もうすぐ、うりずん(陽春)の季節ですね。心地よい時期ではあるけれども、季節の変わり目は元気な人でも体調をくずしやすいので要注意。お互いに気をつけましょう。とくに、一人暮らしの方、あるいはシニア世代の方は、何かありましたら地域老人クラブを頼ってください。同世代を生きてきた気心の知れた仲間たちがいます。お互いに助け合い、支え合い、生きがいを持って人生を楽しむ仲間たちです。

私たちは、高齢化が急速に進展する社会で生きていかなければなりません。しかも、後輩たちが後からどんどんやってきます。今成すべきことは、私たち自身が人生を楽しむこと。でないかと後輩たちに夢ある未来を提示できません。

人は一人では生きられない。でも仲間がいれば心強いですよ。老人クラブの役割は重大です。そして会員の皆様が頼りです。新会員獲得へのご協力、よろしくお願い致します。

所沢市 山上 三一

「彩愛クラブ埼玉」の発行には、共同募金の配分を受けています。

